

平成 2 4 年千葉市教育委員会会議
第 7 回定例会会議録

千葉市教育委員会

平成24年千葉市教育委員会会議第7回定例会会議録

日時 平成24年7月18日（水）

午後2時00分開会

午後2時40分閉会

場所 教 育 委 員 会 室

出席委員	委	員	長	内山 英夫
	委		員	梅谷 忠勇
	委		員	和田 麻理
	委		員	篠原ともえ
	委		員	中野 義澄
	教	育	長	志村 修

出席職員	教 育 次 長	小池よね子	保 健 体 育 課 長	井谷 芳明
	教 育 総 務 部 長	竹川 幸夫	教育センター所長	真田 清貴
	学 校 教 育 部 長	磯野 和美	養護教育センター所長	沼倉 徹
	生 涯 学 習 部 長	原 誠司	生涯学習振興課長	杉戸 利一
	総 務 課 長	初芝 勤	中 央 図 書 館 長	橘 高俊
	企 画 課 長	高須 右一	スポーツ振興課長補佐	藤代 茂雄
	学 校 財 務 課 長	山田 輝夫	科学教育推進担当課長	遠藤 悟
	学 校 施 設 課 長	小野 正嗣	総 務 課 総 括 主 幹	久我 千晶
	学 事 課 長	佐藤 宏喜	学 事 課 調 整 主 幹	行木 浩
	教 職 員 課 長	宇田 英弘	生涯学習振興課主幹	塚越 達雄
	指 導 課 長	大久保良孝		

書 記	総 務 課 長 補 佐	南 久志	総 務 課 主 査 補	諏訪 瑞穂
	総 務 課 委 員 会 係 長	土肥 慶典	総 務 課 主 任 主 事	藤井 拓也
	総 務 課 総 務 係 長	渡邊 実		

1 開会

内山委員長より開会を宣言

2 会議の成立

全委員の出席により会議成立

3 会議録署名人の指名

内山委員長より梅谷委員を指名

4 会期の決定

平成24年7月18日（1日間）ということで全委員異議なく決定

5 議事日程の決定

議事日程を全委員異議なく決定

6 議事の概要

(1) 報告事項

報告事項(1) 千葉市立高洲小学校及び千葉市立真砂中学校の仮校舎から本校舎への移転について

学事課長より報告があった。

報告事項(2) 夏季休業中の事故防止について

学事課長より報告があった。

報告事項(3) 第65回千葉市中学校総合体育大会の開催について

保健体育課長より報告があった。

報告事項(4) 生涯学習・社会教育施設等における夏季休業中の子どもたちを対象とする主な事業について

生涯学習振興課長、中央図書館長より報告があった。

報告事項(5) 美浜区の学校プールの開放について

スポーツ振興課長補佐より報告があった。

(2) 発言の要旨

報告事項(1) 千葉市立高洲小学校及び千葉市立真砂中学校の仮校舎から本校舎への移転について

内山委員長 学事課長、説明をお願いします。

学 事 課 長 「千葉市立高洲小学校及び千葉市立真砂中学校の仮校舎から本校舎への移転について」、報告します。

まず、趣旨についてですが、千葉市立高洲小学校及び千葉市立真砂中学校の本校舎の改修工事の完了に伴い、平成24年8月1日に、両校を仮校舎から本校舎のある位置に移転します。

次に、概要のうち、経緯についてですが、高洲小学校については、旧高洲第一小学校と旧高洲第二小学校が、また、真砂中学校

については、旧真砂第一中学校と旧真砂第二中学校がそれぞれ統合され、平成２３年４月１日付けで新設されました。

両校とも、本校舎改修期間中の平成２４年７月３１日までの間、仮校舎を暫定的に使用しております。仮校舎の位置は、高洲小学校が美浜区高洲２丁目５番１３号の旧高洲第二小学校の位置、真砂中学校が美浜区真砂２丁目１３番１号の旧真砂第二中学校の位置となっております。

今回、本校舎の改修工事が完了し、平成２４年８月１日に高洲小学校が美浜区高洲２丁目２番２０号の旧高洲第一小学校の位置に、真砂中学校が美浜区真砂５丁目１８番２号の旧真砂第一中学校の位置にそれぞれ移転します。

続いて、移転に係る規則の制定についてですが、千葉市立小学校設置条例及び千葉市立中学校設置条例において、両校の位置はそれぞれ本校舎の位置となっておりますが、本校舎の改修工事により仮校舎を使用する規則で定める日までは、仮校舎の両位置を両校の位置とすることが定められています。

このたび、両校において改修工事が完了し、平成２４年８月１日に本校舎に移転することになったため、市長が規則を制定し、規則で定める日は、平成２４年７月３１日と定められる見込みです。

説明は以上です。

報告事項(2) 夏季休業中の事故防止について

内山委員長 学事課長、説明をお願いします。

学事課長 「夏季休業中の事故防止について」、報告します。

７月２１日（土）から長期の夏季休業に入りますが、教育委員会では例年市内の小・中・特別支援学校長宛てに、夏季休業期間中の学校事故防止及び職員の服務等について、事前指導を実施するよう通知しております。

本年は６月１５日（金）付けで発出しました。

主な内容は、問題行動等の指導について、水泳・交通安全指導等について、事故対策についてのほか、自主的な生活設計を立てさせる指導、運動部活動・対外競技等、生命尊重の教育の充実などとなっています。

なお、本年度は新たに、問題行動等の指導の中に、携帯端末やパソコン等による犯罪被害を防止すべく指導の徹底を図るよう依頼しました。

この通知に基づき、各学校においては暑さが予想されることから、熱中症予防を含めたきめ細かな事前指導を意図的・計画的に実施するとともに、7月6日（金）までに夏季休業中の指導計画及び生徒指導計画を指導課に提出、報告するなど、夏季休業中の事故防止に細心の配慮をしながら進めているところです。

教育委員会としても、今後も引き続き子どもたちが事件、事故に巻き込まれることなく、有意義な夏休みとなるよう、時宜にかなった必要な情報提供に努めるなど、学校現場を支援してまいります。

説明は以上です。

和田委員 どの項目を拝見しても大切なことで、学校だけではなく、家庭や地域と連携して協力して進めていかなくてはならないことばかりだと思います。

中でも、例年話題に出ているかもしれませんが、自転車の乗り方について、学校でも交通安全教室などでご指導をいただいているかと思いますが、特に傘差し、携帯、ヘッドフォンというのは、違反とは知らずに乗っている子どもたちが非常に多いと思いますので、これを機にもう一度、学校からも重ねてご指導をいただければと思います。

内山委員長 学区内の危険箇所の点検確認の実施は、具体的に各学校で推進していくのでしょうか。

学事課長 以前にも報告したかもしれませんが、4月に多発した交通事故を受け、通学路等については日常的に点検活動を行うように努めております。

また、学年によっては総合的な学習の時間等を利用し、子どもたち自身が危険箇所を確認しながら安全マップを作成するといった授業形態も取り入れております。

内山委員長 わかりました。

子どもたちがみんな、安全に新学期を迎えられるよう、ご指導のほどよろしくお願いします。

報告事項(3) 第65回千葉市中学校総合体育大会の開催について

内山委員長 保健体育課長、説明をお願いします。

保健体育課長 「第65回千葉市中学校総合体育大会の開催について」、説明します。

この大会は、7月21日から26日までの期間、駅伝、ダンスを除く16種目の競技に本市の中学生約9,000人の選手が

参加して行われ、県大会・関東大会・全国大会へとつながっていく、中学生にとっては最も大きな大会です。

県大会は7月26日（木）から31日（火）までの6日間、県内各地で開催されます。

関東大会は、8月5日（日）から8月11日（土）までの7日間、関東各地で開催されます。

なお、ハンドボールについては、8月7日（火）から9日（木）までの3日間、千葉ポートアリーナで開催されます。

体操競技については、8月8日（水）から10日（金）までの3日間、千葉県総合スポーツセンター体育館を会場として開催されます。

また、全国大会は、8月17日（金）から24日（金）までの8日間、関東ブロックにおいて開催されますが、陸上競技については、8月19日（日）から22日（水）までの4日間、千葉県総合スポーツセンター陸上競技場を会場として開催されます。

昨年度は、新体操において全国で個人総合優勝をしておりますし、種目別でも優勝、準優勝等、上位入賞がありました。今年度も本市の代表選手が活躍してくれるものと期待しています。

内山委員長 例年、優秀な成績を修め、全国大会で入賞する競技者がたくさんいますが、今年もぜひ活躍を期待したいと思います。

特に、私が関係しております陸上競技は、千葉市で全国大会が行われますので、千葉市の選手の活躍を期待しております。

報告事項(4) 生涯学習・社会教育施設等における夏季休業中の子どもたちを対象とする主な事業について

内山委員長 生涯学習振興課長、中央図書館長、説明をお願いします。

生涯学習振興課長 まず、公民館で行われる主な5つの事業についてですが、いずれも体験型の教室、講座となっています。

特に、夏休み子ども講座については、宿泊を伴う唯一の公民館事業となっており、事業の開催に当たっては、千葉大学のボランティアの方々の協力を得て実施することにしております。

次に、加曽利貝塚博物館と郷土博物館の主な事業についてですが、今年度も縄文体験や土器づくり、郷土史講座など、歴史や郷土への関心を育む本市の博物館ならではの事業を実施します。

続いて生涯学習センターにおける主な事業ですが、本づくり、パソコン講座、親子料理教室など、多彩な内容となっており、中でも子どもハローワーク講座では、テレビ局の仕事について学び

ます。

また、千葉市ものしり検定は今年度で3回目となっており、夏休みの事業として定着しつつあります。

最後に、科学館及び南部青少年センターで行う事業についてですが、まず科学館では、7月21日（土）から8月12日（月）まで、夏休み自主研修支援事業を実施するほか、各種の科学工作に係る事業を、今年度も実施します。

事業については以上ですが、これらの事業の広報については、7月1日号の市政だより及びホームページで行っております。

申し込み状況についてですが、概ね定員に達している状況です。
中央図書館長 続いて、図書館における夏休み中の子どもたちを対象とする主な行事について説明します。

図書館では、子どもたちの読書に親しむ機会を提供するため、「夏休みは図書館へ行こう！」をテーマに、各種行事を実施します。

まず、子どもたちに図書館の仕事について理解を深めてもらい、また読書への関心を高めてもらうため、中央図書館では「親子図書館たんけんツアー」を、また、地区図書館においては「子ども一日図書館員」を行います。

次に、夏のお楽しみおはなし会では、親子で楽しむお話し会のほか、高校生が語るお話し会や、工作とお話を組み合わせたお話し会など、普段とは違う雰囲気の中で本に親しんでいただきます。

高校生が語るお話し会では、植草学園大学附属高等学校や、千葉聖心高等学校の生徒の協力を得て実施します。

次に、科学に関する読み物や、自然科学、技術工作等の資料に興味を持ってもらえるよう、科学工作や工作あそびを体験してもらうほか、図書館を親しみやすい施設と感じてもらえるよう、子ども映画会やアニメ映画の鑑賞会を実施します。

なお、これらの行事については、7月1日号の市政だより、図書館だより、それからホームページで周知しており、事前申し込みが必要な行事については、既に定員に達しているという状況です。

篠原委員 いろいろな企画をしていただき、ありがとうございます。私が小学生であれば参加したいくらいです。

子どもハローワークのことですが、この講座は、毎年変わっていくようなものなのでしょうか。

また、科学館の「火星ローバーを作ろう」という講座ですが、これは12月頃に開かれるコンテストのための講座なのでしょうか。

もう一つ、科学館全体で2012年科学フェスタの関連イベントは行われるのでしょうか。

生涯学習振興課長 まず、子どもハローワークについては、キャリア教育の一環という意味合いもあるため、なるべく子どもたちに興味を持ってもらえるようなテーマを選びつつ、毎年度いろいろと変えながら実施しております。

また、科学館の行事については、10月に開かれる科学フェスタのメインイベントとして、また、図書館で行われる科学工作についても、科学フェスタのサテライトイベントという位置づけで取り組んでいきたいと考えております。

科学教育推進担当課長 「火星ローバーを作ろう」については、お話のとおり12月に開かれる大会に向け、初めて取り組む子どもたちを対象に、講座を行います。

また、火星ローバーと科学フェスタの関係ですが、やはりサテライトイベントの一つとして行っていることから、今後、科学フェスタのホームページ等でも、PRをしていく予定です。

和田委員 今、お話しにあったように、今年も楽しそうな企画ばかりで、本当にありがとうございます。

企画のほとんどが既に定員に達しているというお話でしたが、参加者は、毎年同じような子どもたちが参加する傾向があるのか、もしわかれば教えてください。

生涯学習振興課長 参加者の傾向について、リピーターが多いかという点については、十分には分析できておりません。

和田委員 このような講座を行っているということ自体、知らないお子さんがたくさんいるのではないかと思ってお聞きしたのですが、周知の方法が市政だよりとホームページということでしたので、学校を通じて先生から何かコメントとともに子どもたちにお話しいただくというような方法は行われていますか。

生涯学習振興課長 公民館の事業について、学校に対し、チラシやポスターを配布しております。

また、生涯学習センターについても、講座イベント情報を7,000部作成し、配布しております。

科学教育推進担当課長 科学館関連のリピーターですが、3分の1程度はリピーター

になっております。

また、周知方法については、公民館等と同様、チラシやポスター等でPRしています。

和田委員 ありがとうございます。

リピーター化が進み、知識を深めていくことによって、子どもたちを育てていくということは、もちろん大切だと思いますが、特に理数教育に関しては、新しい層を開拓して、興味を持つ層を広げていくことも非常に公教育では大きな役割だと思いますので、ぜひ担任の先生等を通じて、子どもたちにお話をしていただけるようお願いします。

篠原委員 講座などで作った作品や、学んだことを発表する場所がないのではないかと思います。もし、参加していることが分かるお子さんについては、先生がちょっとピックアップして、作品を学校に飾ってもらうような機会があれば、それを見た子どもたちが「来年は自分も参加してみよう」と思うきっかけ作りになるのではないかと思いますので、よろしくお願いします。

梅谷委員 事業の内容を拝見すると、継続してやっているものと、新たな試みがあるように見受けられますが、このうち、新たな試みについて教えてください。

生涯学習振興課長 子どもハローワーク講座については、新たな視点から講座内容を検討しております。

内山委員長 リポートされている課題についても、それぞれ毎年応募があるということは、これらに魅力があるということですね。参加する子供たちには、しっかり勉強してもらえればと思います。

報告事項(5) 美浜区の学校プールの開放について

内山委員長 スポーツ振興課長補佐、説明をお願いします。

スポーツ振興課長補佐 「美浜区の学校プールの開放について」、報告します。

まず趣旨ですが、東日本大震災により甚大な被害を受け、利用を休止している高洲市民プールが使用できない期間の代替措置として、学校教育に支障のない範囲内において、美浜区内の小・中学校のプールを開放するものです。

次に概要ですが、開放校として、千葉市立高洲第二中学校及び千葉市立高洲第三小学校の2校を開放します。

開放期間は、本年7月28日から8月26日までの30日間とし、時間は午前10時から午後4時までとします。

使用料は無料とし、運営方法については、民間事業者に委託

した上で、プール安全標準指針に基づき、安全に運営してまいります。

説明は以上です。

和田委員 運営方法は民間事業者に委託ということですが、これは高洲市民プールの指定管理者がそのまま運営するということですか。

それとも、改めて他に委託するということでしょうか。

スポーツ振興課長補佐 委託業者は改めて入札で選定し、日本シティビルサービス株式会社に管理を委託することになっております。

篠原委員 高洲プールの営業再開の予定はどのようになっていますか。

スポーツ振興課長補佐 平成26年度より新たに建設工事を開始し、平成28年度より、25メートルプール及び幼児用プールという形で再開する予定です。

7 その他

(1) 子ども議会事前学習会の参加について、和田委員より報告があった。

和田委員 私としては2度目になりますが、6月30日に開催された子ども議会の事前学習会に伺ってきました。土曜日の午前中、3時間程度でしたが、予想以上に子どもが主体的なのに驚きました。

昨年度の子ども議会を見たときには、これは多分大人の手が入っているのではないかという疑問を持ってしまったのですが、実際に事前学習会を拝見しますと、本当に小学生がたくさん意見を言っていますし、何より感心したのは、ファシリテーターというか、まとめ役としてグループの中に入っている中学生が、自分の弟や妹をまとめるような感じで、うまく導いていっていたことです。

そしてもちろん、何よりも指導課の先生方のご指導にも目を見張るものがありました。

それから、3回目の事前学習会では、かなり進んできてはいるものの、やはり全体的に時間が足りないようで、持ち帰りの宿題も多くなってしまい、発表方法やアピールの仕方というところまで、なかなかご指導が及ばないところが、少々残念でした。

それと、これは非常に細かいことですが、グループに分かれての活動では、大会議室を区切って使っているところと、別の階の小会議室を使っているところがあり、様子を見てみると、小会議室でやっているグループの方が、進み方が早いように思いました。

もしかすると、大きい場所でいくつものグループが同時にやるより、小さな場所でやった方が子どもたちの意見もまとまりやす

く、話も進みやすいのではないかと感じました。

本番の子ども議会が非常に楽しみです。本当にありがとうございます。子どもの頃、こんな企画があったらよかったのと思いました。

(2) 武道の必修化について、和田委員より質問があった。

和田委員 今年の4月から中学校の指導要領が変わり、武道が必修化されました。市内の中学校では後期から授業が始まると聞いていますが、最近の新聞記事やインターネットのニュース記事などで、武道に伴うさまざまな問題が出てきているのを散見しました。

特にその中で気になったのが、柔道を選択している学校で、畳の整備や衝撃を和らげるマットの整備が十分でないところが見られるという記事です。

ちょっと心配になったので、これについて万全の準備がなされているのか教えてください。

また、市内中学校の武道の選択状況などが分かれば、あわせて教えてください。

保健体育課長 まず畳の件ですが、委員もご存じのとおり、全ての中学校に武道場が併設されています。今年度当初に調査を実施し、武道学習についての指導内容を全て把握しております。

現在、1校だけ畳に5ミリ程度の段差があるという申し出があったため、10月の授業実施までには万全を期すように、予算面も含めて関係課と協議を進めており、概ね順調に進んでおります。

それから、武道の選択状況ですが、市内中学校の全てで柔道を履修しています。

また、そのうち2校は剣道も履修しております。

千葉県全体としては、柔道学習が取り入れられているという状況です。

和田委員 剣道を取り入れている学校は、剣道と柔道の両方を履修するということですか。

保健体育課長 そのとおりです。

和田委員 わかりました、ありがとうございます。

初めてのことで、予想もつかないようなことも出てくるかと思いますが、引き続きよろしくお願いします。

(3) ダンスの必修化について、篠原委員より質問があった。

篠原委員 武道のほかに、ダンスも必修になったかと思いますが、先生の中にはダンスが苦手という方もいらっしゃるって、子どもたち

のほうが上手だというケースもあるという話も伺いましたが、ダンスの指導はどのようにされているのでしょうか。

保健体育課長 武道と同様、ダンスも必修になりましたので、ダンスの講習会も行っています。

無論、教員によって得意、不得意もありますが、指導にあたってはできるだけ同じレベルになるよう、各講習会や研修会を行っております。

篠原委員 ありがとうございます。

ダンスが上手な子どもたちが指導を行うというような取り組みがあれば、クラスもまとまるのではないかと思いますので、よろしくお願いします。

(4) 千葉市未来の科学者育成プログラム開校式の出席について、内山委員長より報告があった。

内山委員長 先ほど、夏季休業中の子どもたちの活動についてご説明いただきましたが、「千葉市未来の科学者育成プログラム」というプロジェクトが立ち上がり、7月7日（土）に行われた開校式に出席してまいりました。

初めに熊谷市長がご挨拶され、続いて、高校生5名、中学生22名の計27名の受講生がこれから約10カ月かけて勉強をするということで、その記念講演に、千葉大学の野田公俊先生がお話をされました。

O-157の権威の方ということで、重症化する要因を突きとめたというニュースがありましたが、大変お話が上手で、いろいろ楽しいお話をされました。

お話の最後で、この中から2、3人のノーベル賞受賞者が出てくるのを期待するとおっしゃっていました。

ひとりくらいというお話ではなく、2、3人というところに、相当、力を入れて子どもたちを鍛えたいという気持ちが感じられました。

これから9回の講座が開かれますが、楽しみにしておりますし、できれば私も出席してみたいと思います。

よろしくお願いします。

(5) 小学校の新学習指導要領の実施状況について、内山委員長より質問があった。

内山委員長 23年度より、小学校の新学習指導要領が実施されました。

これまであまりお話の場面がなかったかと思いますが、実際に実施してみて、子どもたちや先生方にはいろいろご苦労があった

のではないかとと思いますが、その辺の状況についてご報告いただければと思います。

指導課長 8月に開催される教育課程の研究協議会においても報告があると思いますが、今のところ、小学校の新学習指導要領について、特に大きな問題はないと把握しております。

先生方一人ひとりが新学習指導要領の趣旨を十分把握しながら進めていると認識しています。

また、今年度から、中学校の新学習指導要領も全面実施になりましたので、その動向については、また調査を行っていく予定です。

よろしくお願いします。

内山委員長 子どもたちは柔軟性があると思いますが、先生方が大変ではないかと思いますが。

内容も含め、分量が多くなりましたが、皆様の努力に期待したいと思います。よろしくお願いします。

(6)次回第8回定例会は、平成24年8月22日（水）午後2時より開催することと決定した。また、第2回臨時会を8月1日（水）午後2時より開催することと決定した。

8 閉会

内山委員長より閉会を宣言

千葉市教育委員会会議規則第26条により署名する。

平成24年 月 日

教 育 委 員

総務課委員会係長
